

授業の概要

第1，2学年で学んだ歯冠修復技工学を総合的に復習し，理解を深めるとともに，臨床に対応した新しい材料や技法における基本的事項を修得する。

- 教科書：最新歯科技工士教本 歯冠修復技工学（医歯薬出版）
- 授業時間：火曜日 18：50～19：35
- オフィスアワー：野川 博史 (nogawa.hiroshi@nihon-u.ac.jp) 火曜日 17：00～17：45
- 成績評価：前期：定期試験（50％），後期：定期試験（40％），平常試験（5％×2回）を併せて評価する。平常試験後に解説を行いフィードバックする。
- 注意事項：各講義の初めに，当日の講義項目に関する歯科技工士国家試験，既出問題の理解度を確認し，講義にて知識の整理，重要事項の再確認を行う。該当部を教科書・ノートで復習してくること。
- 授業方法：講義形式，最初に歯科技工士国家試験，既出問題の確認を行う。第14回と第15回に平常試験と解説を行う。
- 準備学習：事前に教科書で講義項目を確認しておくこと。
- 準備学習時間：講義時間と同等の時間の予習と復習を各自で行うこと。
- 実務経験：野川 博史：現在，日本大学歯学部附属歯科病院にて，歯科診療を行っている立場から，本講義の内容に関して，歯冠修復による治療の実際に基づく解説を講義する。

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
第1回9月3日 野川 博史	1. 全部被覆冠（1） （教） pp. 129-146	・ 全部被覆冠の種類，特徴，製法を説明できる。
第2回9月10日 野川 博史	2. 全部被覆冠（2） （教） pp. 129-146	・ 全部被覆冠の種類，特徴，製法を列挙できる。
第3回9月17日 野川 博史	3. ポストクラウン （歯冠継続歯） （教） pp. 10, 37	・ ポストクラウンを説明できる。
第4回9月24日 野川 博史	4. 全部被覆冠 ポストクラウン総括 （教） pp. 10, 37	・ 全部被覆冠，ポストクラウンを説明できる。
第5回10月1日 野川 博史	5. ブリッジの概要 と種類（1） （教） pp. 11-40	・ ブリッジの概要と種類，特徴を列挙できる。

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
第6回 10月8日 野川 博史	6. ブリッジの概要と種類 (2) (教) pp. 11-40	<ul style="list-style-type: none"> ブリッジの概要と種類, 特徴を列挙できる。
第7回 10月15日 野川 博史	7. ブリッジの支台装置, ポンティック (架工歯) (1) (教) pp. 147-164	<ul style="list-style-type: none"> ブリッジの支台装置, ポンティックの種類, 形態および適応を説明できる。
第8回 10月29日 野川 博史	8. ブリッジの支台装置, ポンティック (架工歯) (2) (教) pp. 147-164	<ul style="list-style-type: none"> ブリッジの支台装置, ポンティックの種類, 形態および適応を説明できる。
第9回 11月5日 野川 博史	9. ブリッジの連結法, 製作法 (1) (教) pp. 147-164	<ul style="list-style-type: none"> 連結法の種類と適応用途, ブリッジの製作法を説明できる。
第10回 11月12日 野川 博史	10. ブリッジの連結法, 製作法 (2) (教) pp. 147-164	<ul style="list-style-type: none"> 連結法の種類と適応用途, ブリッジの製作法を説明できる。
第11回 11月19日 野川 博史	11. ブリッジ総括 (教) pp. 11-40 pp. 147-164	<ul style="list-style-type: none"> ブリッジの知識を深め理解度を確認できる。
第12回 11月26日 野川 博史	12. インプラント (人工歯根) (1) (教) pp. 165-175	<ul style="list-style-type: none"> インプラントの構造, 種類, 上部構造の製作時の注意点を列挙できる。
第13回 12月3日 野川 博史	13. インプラント (人工歯根) (2) (教) pp. 165-175	<ul style="list-style-type: none"> インプラントの構造, 種類, 上部構造の製作時の注意点を説明できる。
第14回 12月10日 野川 博史	14. 第1回から第13回のまとめ 15. 平常試験および解説 (教) pp. 1-175	<ul style="list-style-type: none"> 第1回~13回の内容を総括し, 重要事項と新しい項目における疑問点を解決できる。
第15回 12月17日 野川 博史	16. 前期・後期のまとめ 17. 平常試験および解説 (教) pp. 1-175	<ul style="list-style-type: none"> 第1回~14回の内容を総括し, 重要事項と新しい項目における疑問点を解決できる。

